# 2022年

# 環境活動レポート

**取り組み期間：2021年4月～2022年3月**
**2022年5月31日発行**

HiRO COFFEE Co.,Ltd.

## ■ごあいさつ

「コーヒーを通して安らぎの空間と時間を提供する」
これがが私たち、ヒロコーヒーのミッションです。

1977年5月 大阪 吹田市に1号店をオープン以来、ホスピタリティ（おもてなし）をキーワードにお客様に愛される店創りを進めてきた私たちは理想を実現する為に自社工房による製造から販売（一般消費者向・業務用卸）までを行い、真にコーヒーを愛し、コーヒーを媒体にホスピタリティ（おもてなし）ビジネスの新しいスタイルを築いていこうと果敢にチャレンジを続けています。
併せて「コーヒーロースターとして、コーヒーショップとしてトップ企業になる為に何が必要なのか？」
この課題を突き詰めてきた結果、私たちは高付加価値でカップとしての美味しさを追求したスペシャルティコーヒーに特化した専門店である事を第一に活動を行ってきました。
おもてなしとカップの品質で顧客に安らぎの時間を提供する。この指針が変わる事はヒロブランドが続く限りありません。
その為にも社会に対しての責任を見える化する事で達成に向けた活動をよりパワフルなものにする為、2018年より国連アジェンダSDGs宣言を行い、社会奉仕活動やエコフレンドリーなエシカル製品の開発、販売、買い付けを積極的に推し進めております。

「1杯のコーヒーを通じて会話と笑顔が生まれ、人と人とがつながり素晴らしいコーヒー文化を地域や多くの人に広める、お客様だけではなく、従業員やコーヒーの生産者ともつながっていく店でありたい。」
理想の店創り、そして200年続くブランドを目指して私たちは更なる挑戦を続けていきます。

# 株式会社ヒロコーヒー
# 環 境 方 針

## ＜環境理念＞

私たちは未来の子供たちへ豊かな地球を残していくために今やるべきことをしっかりと学び行動していくことが大切だと考えます。また、コーヒーを提供する企業として、コーヒー生産にかかわる環境への問題を学び、消費者に伝えていくことで環境への理解を得,改善を求める努力を行い、さらに食の安全と安心を確保、また食のもたらす環境への負荷を考え改善活動を行います。ますます深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、環境負荷の低減を図るために、全社一丸となって自主的・積極的に、環境保全活動に取り組みます。

### ＜環境保全への行動指針＞

1. コーヒーを取り扱う会社として持続可能なコーヒー生産のためにコーヒー生産者が取り組む環境保全活動を応援します
2. 製造（コーヒー・ケーキ・パン）・小売・サービス業として安心・安全な商品サービスを提供しながら環境負荷の低減を常に考えます。
3. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。
   ①二酸化炭素排出量の削減（低炭素社会への対応）
   - ・電力（工場、事務所、各店舗）
   - ・都市ガス（工場、事務所、各店舗）
   - ・自動車燃料（営業車、配送用トラック）

   ②食品廃棄物・一般廃棄物の削減及び再資源化の推進（循環型社会への対応）
   ③排水量の削減（水資源の保全）
   - ・一般水道水

   ④社会貢献
   - ・環境負荷の少ない商品の販売促進
   - ・地域での環境活動への積極的な参加
   - ・コーヒーを通して環境との関わりのあるシンポジウムの開催

4. グリーン購入の促進
5. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
6. HIRO CERTをはじめとするサステイナブルコーヒーの普及に努めます。
7. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日：2008年11月20日
改定日：2019年05月31日

代表取締役　山本 光弘

## ■事業所の概要

（1）事業所名及び代表者名
株式会社　ヒロコーヒー
代表取締役　山本　光弘

（2）所在地
本社：大阪府吹田市江坂町1－7－7
各工場・各店舗は別紙参照

（3）環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者・担当者　原田　理恵　　TEL：072－778－0411

（4）事業内容
コーヒー、ケーキ、パンの製造販売、直営店経営

（5）事業の規模
製品出荷額　　17億979万円（税抜）全部署
（主要製品（生豆）生産量 198.73トン）

| | 営業部 | 本店 | 本店ギャラリー | 江坂店 | 五月丘店 | 伊丹店 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 従業員（稼動人数） | 2 | 4 | 2 | 3 | 5 | 4 |
| 延べ床面積　（㎡） | | 132 | 45.45 | 76.03 | 112.2 | 109.46 |
| | 緑ヶ丘店 | 桜店 | あらまき店 | いながわ店 | つかしん店 | 西宮北口店 |
| 従業員（稼動人数） | 5 | 5 | 6 | 30 | 5 | 25 |
| 延べ床面積　（㎡） | 129.8 | 99 | 155.11 | 784.02 | 115.71 | 480.16 |
| | 箕面小野原店 | 大丸梅田店 | イオンモール昆陽店 | 阪急オアシス石屋川店 | 阪急オアシス甲陽園店 | 合計 |
| 従業員（稼動人数） | 10 | 6 | 5 | 4 | 2 | 123 |
| 延べ床面積　（㎡） | 261.06 | 134.76 | 132.23 | 132 | 118.8 | 3017.79 |

コーヒー工房・ケーキ工房はいながわ店、パン工房は西宮北口店に含む

（6）事業年度　4月～翌年3月

## ■主な環境負荷の実績

| 項　目 | 単位 | 2017年（基準年度） | 2021年 |
|---|---|---|---|
| 二酸化炭素排出量（対象：エネルギー総量） | kg-$CO_2$／年 | 809,010 | 662,119 |
| 廃棄物総排出量 | トン／年 | 56 | 44 |
| 食品廃棄物排出量（概算） | トン／年 | 64 | 60 |
| 総排水量 | ㎥／年 | 20,866 | 15,899 |

## ■環境目標及びその実績

| 項目＼年度 | | 2017年 | 2019年 | | 2020年 | | 2021年 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | （基準年度） | （目標）基準年度比 | （実績）目標比 | （目標）基準年度比 | （実績）目標比 | （目標）基準年度比 | （実績）目標比 |
| 電力の二酸化炭素排出量削減 | kg-CO2 | 597,837 | 585,880<br>98.0% | 571,614<br>102.5% | 579,902<br>97.0% | 509,022<br>113.9% | 573,924<br>96.0% | 492,476<br>116.5% |
| ガスの二酸化炭素排出量削減 | kg-CO2 | 162,752 | 159,497<br>98.0% | 150,786<br>105.8% | 157,870<br>97.0% | 140,479<br>112.4% | 156,242<br>96.0% | 149,550<br>104.5% |
| ガソリンの二酸化炭素排出量削減 | kg-CO2 | 48,421 | 47,452<br>98.0% | 26,723<br>177.6% | 46,968<br>97.0% | 22,154<br>212.0% | 46,484<br>96.0% | 20,093<br>231.3% |
| 二酸化炭素排出量合計 | kg-CO2 | 809,010 | 792,829 | 749,123 | 784,740 | 671,655 | 776,650 | 662,119 |
| 廃棄物総量の削減 | kg | 56,633 | 55,500<br>98.0% | 54,026<br>102.7% | 54,934<br>97.0% | 46,753<br>117.5% | 54,368<br>96.0% | 44,242<br>122.9% |
| 食品廃棄物のリサイクル率 | % | 6.9% | 30.0% | 4.0% | 30.0% | 4.0% | 30.0% | 4.9% |
| 節水 | ㎥ | 20,866 | 20,449<br>98.0% | 20,547<br>99.5% | 20,240<br>97.0% | 16,769<br>120.7% | 20,031<br>96.0% | 15,899<br>126.0% |
| ｻｽﾃｨﾅﾌﾞﾙｺｰﾋｰ取扱量 | % | 67.2% | 80.0% | 75.4% | 80.0% | 73.1% | 80.0% | 71.1% |
| 地域での環境活動への参加 | 回／月 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| シンポジウムの開催 | 回／年 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 5 |
| グリーン購入 | % | 33.6% | 35.0% | 28.9% | 36.0% | 18.1% | 36.0% | 25.4% |

（注）二酸化炭素排出係数は0.378kg-$CO_2$/kWhを使用。
（注）サステイナブルコーヒーとは『安心安全で各プロセスに手抜きがなく環境や人権に配慮したコーヒーの総称』。
（注）コーヒーの価格高騰により生産者のサステイナブル認証への理解が難しくなりつつあるため、
2013年のサステイナブルコーヒー取扱量目標値を80%に変更。
（注）その他社会貢献の取り組みはその他取組の紹介にて詳細を記す。
（注）2022年度より通販部、駅マルシェ大阪店が増えるため2023年度の目標は2022年を基準年年設定する。

## ■環境活動の取り組み計画と評価(本部他)

◎よくできた　〇まずまずできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

| 取り組み計画 | 達成状況 | | 評　価(結果と今後の方向) |
|---|---|---|---|
| **電力による二酸化炭素排出量の削減** | 目標数値(kg-CO2)<br>268973<br>実績(kg-CO2)<br>234402 | 達成 | 達成率114.7% |
| 節電運動展開 | | 〇 | コロナの影響で時短営業となり、電力の削減につながった。一方、喚起のために窓を開放していたため、エアコンの稼働が大きくなった。 |
| 不要照明の消灯 | | 〇 | |
| 設備の空運転防止 | | 〇 | |
| **ガスによる二酸化炭素排出量の削減** | 目標数値(kg-CO2)<br>102639<br>実績(kg-CO2)<br>106757 | 未達成 | 達成率96.1% |
| 効率のよい生産(コーヒー豆・ケーキ・パン)を行う | | 〇 | 商品作成量や焙煎量の増加、換気の為ガス使用量が増加した。作業ミスの改善、火力調整など意識を高めるよう従業員に徹底する。 |
| 継続して作業ミスへの意識を高める | | 〇 | |
| 店舗拡大に伴い効率の良い生産を行う | | 〇 | |
| 従業員への意識を保つ | | 〇 | |
| **自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減** | 目標数値(kg-CO2)<br>46252<br>実績(kg-CO2)<br>20093 | 達成 | 達成率230.2% |
| 社用車の使用ルートの見直し・燃費 | | △ | 自社配送を減らし一部外部委託移行のため、自動車燃料が減った。 |
| 冷暖房控え使用 | | 〇 | |
| 燃費のよい車の購入(更新時) | | 〇 | |
| 自動車使用をひかえる | | 〇 | |
| | | | |
| **一般廃棄物の削減** | 目標数値(kg)<br>21268<br>実績(kg)<br>16217 | 達成 | 達成率131.1% |
| 裏紙使用 | | 〇 | 従業員の意識改革もあり、達成できた。継続して削減をすすめる。 |
| 分別による古紙のリサイクル化 | | 〇 | |
| 両面印刷用プリンター購入 | | 〇 | |
| 段ボール再利用 | | △ | |
| **食品リサイクル実施率の向上** | 目標数値<br>30%<br>実績<br>11.4% | 未達成 | 達成率38% |
| 行程改善によるロスの削減 | | 〇 | 生ごみ、コーヒーカスの量は基準年より全社で約5トン減っているものの、食品リサイクル先の開拓、コーヒーカスリサイクル先が見つからず、目標を大きく下回る。 |
| リサイクル先の開拓 | | △ | |
| 生ごみ処理機の設置による生ごみの削減 | | △ | |
| コーヒーカスリサイクルによるコーヒーかすごみの削減 | | △ | |
| 在庫管理による材料廃棄ロスの削減 | | △ | |
| **節水** | 目標数値($m^3$)<br>9549<br>実績($m^3$)<br>7578 | 達成 | 達成率126.0% |
| 不要時の節水 | | 〇 | コロナの影響で時短営業となり、水道水使用量の削減につながった。達成した。節水の意識を続ける。 |
| 雨水利用の促進 | | △ | |
| 従業員への意識を保つ | | 〇 | |
| **社会貢献** | 目標<br>①サステイナブルコーヒー取扱量80%<br>②1回／月<br>③2回／年<br>実績は評価参照 | 未達成 | 下記参照 |
| ①環境負荷の少ない商品の取り扱い | | △ | ①サスティナブルコーヒー取扱量71.1%でした。 |
| ②地域での環境活動への参加 | | 〇 | ②毎月周辺清掃を実施。 |
| ③シンポジウムの開催 | | ◎ | ③コロナ過の為生産者を招いてのウェビナー5回開催。 |

## ■環境活動の取り組み計画と評価（店舗）

◎よくできた　〇まずまずできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

| 取り組み計画 | 達成状況 | | 評　価（結果と今後の方向） |
|---|---|---|---|
| **電力による二酸化炭素排出量の削減** | 目標数値（kg-CO2）304950 | 達成 | 達成率118.2% |
| 節電対策 | 実績（kg-CO2）258074 | ◎ | コロナの影響で時短営業となり、電力の削減につながった。一方、喚起のために窓を開放していたため、エアコンの稼働が大きくなった。 |
| 不要照明の消灯 | | 〇 | |
| 設備の空運転防止 | | 〇 | |
| **ガスによる二酸化炭素排出量の削減** | 目標数値（kg-CO2）53603 | 達成 | 達成率125.3% |
| 作業ミスへの意識を高める | 実績（kg-CO2）42793 | 〇 | コロナの影響で時短営業となり、ガス使用量の削減につながった。作業ミスの改善、火力調整など意識を高めるよう従業員に徹底する。 |
| 従業員への意識を保つ | | 〇 | |
| **一般廃棄物の削減** | 目標数値（kg）33100 実績（kg）28025 | 達成 | 達成率118.1% |
| 裏紙使用 | | 〇 | アプリ会員の導入や会議資料・社内文書などペーパーレス化を進めている。WEBミーティングを積極的に導入し、達成することができた。 |
| 分別による古紙のリサイクル化 | | △ | |
| 両面印刷用プリンター購入 | | 〇 | |
| 段ボールの再利用 | | △ | |
| **食品リサイクル実施率の向上** | 目標数値 30% 実績 1.2% | 未達成 | 達成率4.0% |
| 工程改善によるロスの削減 | | 〇 | ロスの削減はもとより水切りなどを推進してリサイクル率を上げる。 |
| リサイクル先の開拓 | | × | |
| 生ごみ処理機の設置による生ごみの削減 | | △ | |
| コーヒーカスリサイクルによるコーヒーかすごみの削減 | | × | |
| 在庫管理による材料廃棄ロスの削減 | | △ | |
| **節水** | 目標数値（$m^3$）10483 実績（$m^3$）8321 | 達成 | 達成率126.0% |
| 不要時の節水 | | 〇 | コロナの影響で時短営業となり、水道水使用量の削減につながった。節水の意識を続ける。 |
| 雨水利用の促進 | | × | |
| 節水呼びかけ | | 〇 | |

## ■環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

| 適用される法規制 | 適用される事項（施設・物質・事業活動等） |
|---|---|
| 消防法 | 対象建物への防火管理者の設置・消防訓練の実施、消火器の設置 |
| 食品リサイクル法 | 食品廃棄物のリサイクル率向上 |
| 容器・包装リサイクル法 | 容器・包装のリサイクルの推進、リサイクル費用の支払い |
| 廃棄物処理法 | 委託基準：一廃収集業者の許可の確認 |
| | 産廃収集運搬・処理業者との契約、許可証写し保管 |
| | 保管基準 |
| | マニフェスト交付等状況報告 |
| フロン回収・破壊法 | ・フロン類の適切な処理、回収・破壊の工程の確認 |
| 下水道法 | ・使用許可 |
| 自動車リサイクル法 | 使用済み自動車の引き取り業者への引渡し新車購入時リサイクル費用を支払う |
| 自動車NOx・PM法 | 排出基準を満たす適合車または経過処置対象車を使用する |

関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間なし。
食品廃棄物の再生利用実施率未達成。2011年12月よりコーヒーかすのリサイクルを進行しており、再生利用実施率は順調に向上していたが、2012年7月、諸事情により中断。
2013年コーヒーカスを再生紙に混ぜ込み、社内封筒など紙製品を作成するも、諸事情により中断。
2016年一部コーヒーカスリサイクル開始

## ■環境活動の紹介（SDGsへの取り組み）

### ●サステイナブルコーヒーに関する取り組み

←↓サステイナブルコーヒー（持続可能な農法で栽培された人にも地球にも優しいコーヒー）啓蒙をしています。私たちにもたらされる神秘の飲み物「コーヒー」の背景を積極的にご紹介しています。

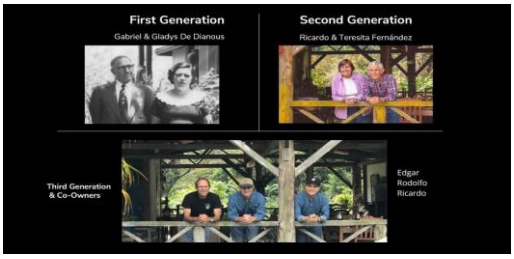
### ●ウェビナーの開催

生産者の声をより身近に感じていただけるよう、生産者や多方面の方にもご協力いただきながら、コーヒーウェビナーを開催しました。

生産者のこだわりやコーヒーの背景、産地で起こっている問題などを直接生産者から消費者の方に知っていただき、サステイナブルコーヒー&スペシャルティコーヒーの啓蒙活動を取り組んでいきます。

↑４月　コロンビア

↑６月　コスタリカ




↑７月　パナマ

↑６月　ルワンダ

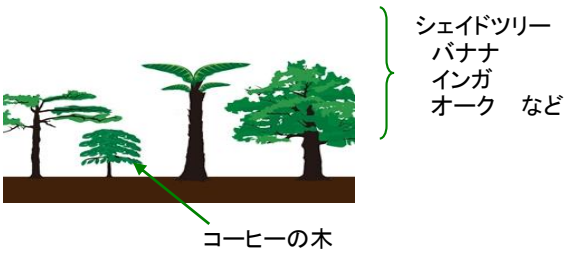
↑８月　ブラジル

●SDGsの達成に向けて
→2019年1月からヒロコーヒーではSGDs達成に向け挑戦を続けています。
従業員はもとよりお客様とともに歩み進めていくSDGsの達成に向けこれからもサスティナブルカップを広めていきます。
SDGsの取り組み、生産者の取り組みは弊社HPや店頭でも紹介しています。

サステイナブルコーヒーとは
**安心・安全で各プロセスに手抜きがなく環境や人権に配慮したコーヒーの総称**

なぜコーヒー栽培が環境保全と関係するのか？？

シェイドツリーの仕組み




こちらは、レインフォレストアライアンス認証を取得しているアキアレス農園の風景。
上層部はシェイドツリーと呼ばれるバナナなどの樹木、その下にコーヒーの木が栽培されている
**つまり、コーヒーは日陰で育つ植物なので、森林を守りながら生産できる農作物なのです。**
森を守ることがそこに生息する野鳥などを保護することにつながり、生態系の保全につながります。

ヒロコーヒーでは数あるコーヒーの中でもサステイナブルコーヒーを販売することで、生産者とともに
環境保全に対する取組を行っていきます。

■認証コーヒーの紹介

国際基準による堆肥などの有機物を主な肥料として用いて回りの自然環境を保全しながら本来のその土地が持つ地力を高めて作物の健康を図り、安全で味のよい農産物を目指す有機農法で、栽培・収穫・輸送・加工製造・流通まで基準を満たしたものだけが認定されます。

ヒロコーヒー独自の買付基準ヒロサート。
「人と自然が生み出した奇跡の農産物が変わらず世界で愛され続ける様に活動する事」それこそが我々の最重要ミッションである事を生産者と共に21個の評価項目を通じて遵守する活動です。

■各部署所在地

直営部

| | |
|---|---|
| 本店 | 〒564-0052 吹田市広芝町9-19 山本マンション103 |
| コーヒーギャラリー本店 | 〒564-0052 吹田市広芝町9-19 山本マンション101 |
| 江坂店 | 〒564-0063 吹田市江坂町1－23－19 米沢第5江坂B1 |
| 五月丘店 | 〒565-0834 吹田市五月丘北1－10 メロディーハイツ1F |
| 伊丹中央店 | 〒664-0851 伊丹市中央1－2－23 ファミールデュオ1F |
| 豊中緑ヶ丘店 | 〒560-0053 豊中市向丘1－7－1 フジタピア1F |
| 箕面桜店 | 〒562-0041 箕面市桜4－18－3 メゾンアーデンⅡ 1F |
| 伊丹あらまき店 | 〒664-0001 伊丹市荒牧7－10－5 |
| **伊丹いながわ店** | 〒664-0831 伊丹市北伊丹5－15－1 |
| 尼崎つかしん店 | 〒661-0001 尼崎市塚口本町4－8－1 北館1F |
| **西宮北口店** | 〒663-8033 西宮市高木東町37－11 |
| 箕面小野原店 | 〒562-0032 箕面市小野原西4－8－14 |
| 大丸梅田店 | 〒530-8202 大阪市北区梅田3-1-1 大丸梅田9階 |
| イオンモール伊丹昆陽店 | 〒664-0027 伊丹市池尻4丁目1番地1 |
| 阪急うめだ本店 | 〒530-8350 大阪市北区角田町8－7 阪急うめだ本店地階 |
| 千里阪急店 | 〒560-8550 豊中市新千里東町1－5－1 千里阪急地階 |
| 阪急オアシス石屋川店 | 〒658-0044 神戸市東灘区御影塚町4－11－20 |
| 阪急オアシス甲陽園店 | 〒662-0017 西宮市甲陽園西山町1－2 |

製造部

| | |
|---|---|
| **いながわコーヒー工房** | 〒664-0831 伊丹市北伊丹5－15－1 |

製菓部

| | |
|---|---|
| **いながわケーキ工房** | 〒664-0831 伊丹市北伊丹5－15－1 |

製パン部

| | |
|---|---|
| **ヒロの石窯パン工房 麦蔵** | 〒663-8033 西宮市高木東町37－11 |

本部

| | |
|---|---|
| **いながわ本部** | 〒664-0831 伊丹市北伊丹5－15－1 |

総務部・営業部

| | |
|---|---|
| **本社** | 〒564-0063 吹田市江坂町1－7－7 |